

丹波の食

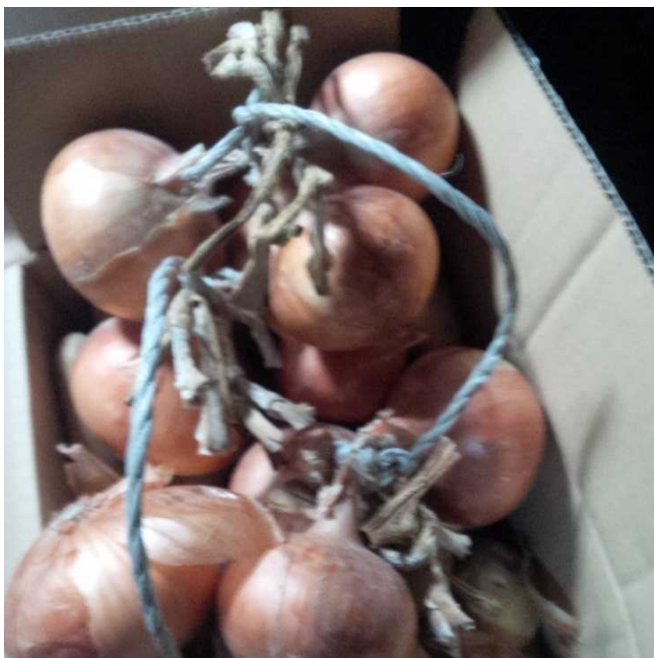
こちらに来てから、うまい、うまいと何度、家族で感嘆の声をあげただろう。

ご近所の方から頂いた、トマト、ししとう、たまねぎ、かぼちゃ、きゅうり、じゃがいも、すいか。

また、お隣の農家の人から譲ってもらった青垣町のお米。

自生しているみょうが。

丹波産の肉、卵、ミルクなど。





その種類は豊富で、ここ何日間か私たちがいただいている料理の食材は、海で取れるものを除けば、みんな丹波産といっても過言ではなく、それらはとてもおいしい。

私個人の意見だけでも、丹波の食はかなり質が高いと思います。なにげなく毎日の食卓にてでくる食材は、ドバイの5つ星ホテルレストランにならぶ食材の質を普通に超えている。

丹波でステテコを着て野球中継を見ながらつまむ、おとなりさんからの食材はご当地ならではのおいしさで、ドバイのレストランで着飾ってワインを開け、デリシャスなどと言って何万円も払って食べるのが滑稽に思えてくるぐらいだ。

これが地産地消の力かと改めて感心いたしました。

中東の人にも是非丹波に足を運んでこの味を堪能してほしい。